



結小だより

- ★自分で学ぶ子
- ★仲よく助け合う子
- ★自分できたえる子



「気持ちのよい」あいさつ ～Smart～

校長 中野 由美

5月中旬から、生活委員会と計画委員会がタイアップして、時間を守る行動力と、いつでも誰にでも気持ちのよいあいさつをするコミュニケーション力を高める取組を進めています。取組以降、チャイムと同時に授業を開始するなど、時間を大切にして行動する姿が広がっています。また、いつでも、どこでも、誰にでも、自分からあいさつをする児童が増え、校内の空気がより明るくなってきていると感じています。



取組の願いを伝える
生活委員長

昨年度までも、生活委員会ではよりよいあいさつをめざして、定期的にキャンペーンを行っていました。その多くは、「10人以上とあいさつができたか」「大きな声が出せたか」といった項目を立て、〇×をつける取組でした。今年は、〇×をつける取組ではなく、気持ちのよいあいさつとはどんなあいさつかと考えたり、あいさつを通して仲間の気持ちに気付くことをめざしたりする取組となりました。〇×ではなく、気持ちに気付く取組になったことをとてもうれしく思います。

計画委員は、朝、児童玄関前であいさつをし、その後何人かに「どんな気持ちであいさつをしているのですか？」とインタビューをしています。聞き取ったことを昼の放送で全校に伝え、あいさつをする側、された側の「気持ちよさ」を広めています。

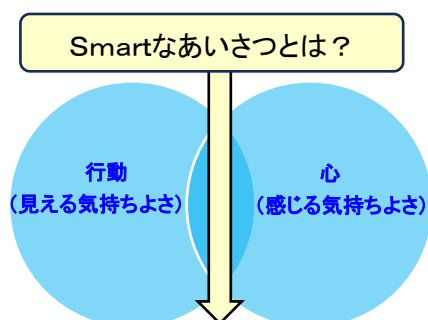


インタビューをする児童

インタビューの掲示を見る児童



■児童に、どんなあいさつに気持ちよさを感じるのかを聞きました。



相手を大切にする心もち、
その心が相手に伝わるように行動で表すあいさつ

【行動で見える気持ちよさ】

- ・自分の方を向いて、顔を見られる
- ・大きな声で言ってくれる
- ・笑顔で自分から言ってくれる

【心で感じる気持ちよさ】

- ・自分のことを大切にしてくれていると感じる
- ・元気な気持ちになる
- ・一緒に頑張ろうという気持ちになる

これからも、気持ちのよいSmartなあいさつが広がる結小学校をめざします。

結ぶ手と手が輪になって ～結小学校の輝き～

表彰



■第28回安八梅まつり俳句コンテスト

【優秀句】6年生児童

「梅の風 センターこえて スタンドへ」

学校運営協議会



5月27日（水）に、本校の学校運営協議会が開かれました。今年度の学校の方針についてご意見を伺ったり、授業の様子を見ていただいたりしました。授業後は、児童が明るく勢いがある等の感想をいただきました。

【学校運営協議会委員の皆様】

岡田	春成	様
岡田	慎治	様
梶井	壽雅子	様
岡田	實	様
渡部	一博	様
堀	徳子	様
古澤	洋二郎	様
山本	真由子	様

水泳授業について

6月15日（月）以降、学年ごとに水泳の授業が始まります。保護者の皆様には、水着等の準備を進めていただき、ありがとうございます。

水泳の授業は、年間10時間行います。本校では、**2時間続きの授業を5回行って、10時間とします**。2時間続きで行う主な理由は、活動時間の確保です。昨年度までの実態として、授業前後の着替えに時間がかかり、実際に水に入って活動する時間が短くなるという課題がありました。2時間続きにすることで、1回分の着替え時間をなくし、その分活動時間を確保します。給水や休憩をとりながら、プールでの活動を充実させていきますので、ご理解をよろしくお願いいたします。

水泳の授業で一番大切にすべきことは、「安全」です。プールの中で指導する者とプールサイドから監視する者が、それぞれの視線で児童の安全を確認しながら授業を進めます。学校では職員の配置を工夫して準備を進めますが、職員数が十分だとは言えません。**保護者の皆様の中で、プールサイドからの監視をお手伝いしていただける方がいらっしゃいましたら**、さらに安心して授業を進めることができます。お子様の授業参観も兼ねてお越しいただいたり、10分、15分でもプールを覗いていただけたりとすると、大変助かります。後日、すぐーるで、学年ごとの時間割等をお知らせしますので、お時間がありましたら、どうぞよろしくお願いいたします。